

出雲市の原子力防災の取組について

令和 8 年 3 月 1 9 日

防災安全部防災安全課

I 出雲市の原子力防災の主な取組一覧（令和7年度）

年月日	内 容
令和7年 4月15日	島根原子力発電所1号機廃炉作業 2県6市合同現場視察
5月12日	出雲市危機管理推進会議・防災会議（ラピタウェディングパレス） ・出雲市地域防災計画（原子力災害対策編）の改定
6月10日	地区災害対策本部長会 （出雲文化伝承館 縁結び交流館）
6月11日	島根原子力発電所低レベル放射性廃棄物搬出状況 2県6市合同現場視察
7月 3日	島根原子力発電所 新規性基準適合性にかかる審査状況等説明会への出席 （さんびる文化センター プラバホール）
9月19日	原子力災害に備えた出雲市広域避難計画の改定
9月22日	直江地区民生児童委員協議会による避難所見学（北広島町） 出雲市同行
10月 8日	島根原子力発電所2号機 新燃料搬入に伴う現地確認
10月17日	島根原子力発電所2号機新燃料受取検査状況 2県6市合同現場視察
10月20日	島根原子力発電所2号機 新燃料転倒に係る現地確認
11月 9日	島根県原子力防災訓練（避難措置等訓練）
12月13日	出雲市原子力学習会 （出雲市役所くにびき大ホール）
12月24日	島根県原子力防災訓練（初動対応等訓練）
令和8年 1月15日	島根原子力発電所 新規性基準適合性にかかる審査状況等説明会への出席 （テクノアークしまね）
1月24日	原子力災害に備えた安定ヨウ素剤の事前配布会 （出雲市役所くにびき大ホール）
1月26日	島根原子力発電所2号機 第18回定期事業者検査実施に伴う市からの申し入れの実施
1月27日	広島県内の避難先自治体（江田島市）訪問
2月 9日	原子力災害時における広域避難受入れに関する担当者説明会 （Web会議）
2月27日	出雲市議会全員協議会 島根原子力発電所2号機 プルサーマル計画の取組等を中国電力㈱が説明
3月13日	島根県原子力発電所周辺環境安全対策協議会出席
3月19日	第19回出雲市原子力発電所環境安全対策協議会 （ラピタウェディングパレス）
随 時	原子力防災に係る出前講座 （地区災害対策本部〔コミュニティセンター単位〕からの依頼により全7回実施）

II 令和7年度の取組状況

1. 出雲市地域防災計画（原子力災害対策編）の改定

島根県地域防災計画（原子力災害対策編）の改定等を踏まえ、市の計画について必要な改定を行った。

【主な改定内容】

- (1) 「甲状腺被ばくモニタリング」に係る記載の追加
県が行う業務に「甲状腺被ばくモニタリングに関すること」の記載が追加となった。
- (2) 「各緊急事態区分を判断する EAL の枠組み」の差し替え
島根原子力発電所2号機の状況を踏まえ、地域防災計画の資料として掲載している「各緊急事態区分を判断する EAL の枠組み」の使用前事業者検査時等にかかる部分を削除した。(※)

(※) 使用前事業者検査は、設置・改造・修理工事を実施した設備が、認可された工事計画や技術基準に適合しているかを工事完了後、原子炉を動かす前に事業者が自ら確認する手続

EAL (Emergency Action Level : 緊急時活動レベル) は、原子力災害の緊急事態区分に該当する状況であるか否かを判断するための基準。これまでは、使用済燃料プール内のみ燃料集合体がある施設を対象とした EAL を掲載

2. 「原子力災害に備えた出雲市広域避難計画」の改定

県広域避難計画の改定等を踏まえ、本市の計画について必要な改定を行った。

【主な改定内容】

- ・ 一時集結所及び避難所開設予定施設の見直し
- ・ 避難先自治体における指定避難所の見直し等を反映

3. 島根原子力発電所の新規制基準適合性審査に係る対応

中国電力㈱が実施する島根原子力発電所の審査状況等説明会に出席し、審査の内容について確認した。

- (1) 期日：令和7年7月3日（木）
- (2) 場所：さんびる文化センター プラバホール 2階 大会議室
- (3) 内容：① 島根原子力発電所3号機新規制基準適合性審査状況について
② 島根原子力発電所2号特定重大事故等対処施設の状況について

- (1) 期日：令和8年1月15日（木）
- (2) 場所：テクノアークしまね 本館4階 大会議室
- (3) 内容：① 島根原子力発電所3号機新規制基準適合性審査状況について
② 島根原子力発電所2号機プルサーマルについて

4. 安全協定に基づく現地確認の実施

令和7年10月8日（水）に、島根原子力発電所において新燃料が輸送された際、「島根原子力発電所に係る出雲市民、安来市民及び雲南市民の安全確保等に関する協定」第10条第1項に基づき、現地確認を行った。

中国電力㈱及び島根県によって行われた放射線測定に立ち会い、法定基準値以下であることを確認した。

5. 島根県原子力発電所周辺環境安全対策協議会

第82回

期 日：令和8年3月13日（金）

場 所：くにびきメッセ

出席者：県・市議会議員委員、行政職委員、関係自治体、民間団体選出委員、
県原子力安全顧問、原子力規制庁、中国電力㈱

議題：① 島根原子力発電所2号機の再稼働後の状況
② 島根原子力発電所2号機のプルサーマル計画
③ 島根原子力発電所周辺環境放射線等調査結果

6. 出雲市原子力発電所環境安全対策協議会

第19回

期 日：令和8年3月19日（木）

場 所：ラピタウェディングパレス

内 容：① 島根原子力発電所周辺環境放射線等調査結果について
② 島根原子力発電所3号機における新規規制基準適合性審査の状況について
③ 島根原子力発電所2号機 特別点検の実施に向けたデータ採取について
④ 島根原子力発電所2号機におけるプルサーマル計画について
⑤ 出雲市の原子力防災の取組について

7. 島根県原子力防災訓練

(1) 目的及び概要

緊急時における防災関係機関相互の連携による防災対策の確立、防災業務関係者の防災技術の習熟及び住民の原子力防災に対する理解の向上等を目的として、島根、鳥取両県と島根原子力発電所から30km圏内の6市（出雲市、松江市、安来市、雲南市、米子市、境港市）、中国電力㈱、防災関係機関等の合同で実施した。

(2) 実施状況

①避難措置等訓練

期 日：令和7年11月9日（日）

場 所：参加地区のコミュニティセンター（一時集結所）

佐田行政センター（避難退域時検査場所）

佐田スポーツセンター（避難経路所）

旧乙立小学校（避難所、原子力防災学習会会場）

参加地区：大津、塩冶、上津、出西、阿宮、伊波野地区（68名）

内 容：○広報活動訓練

・緊急速報（エリア）メール、いずも防災メール、防災行政無線
など複数の手段による情報発信の手順確認

○安定ヨウ素剤緊急配布訓練

・一時集結所における住民への安定ヨウ素剤配布の手順確認

○住民避難訓練

・一時集結所から避難所までのバス避難の手順確認

・原子力防災学習会の開催

・航空機を使用した放射線環境モニタリングの見学

（原子力規制庁による実演）



住民避難訓練の様子

②初動対応等訓練

期日：令和7年12月24日（水）

場所：出雲市役所（市災害対策本部）ほか

内容：○ 初動対応訓練

島根原子力発電所におけるトラブル発生を想定した初動対応を確認

○ 関係機関等への情報伝達訓練

市から地区災害対策本部など関係機関への緊急時の通信連絡手順を確認

○ 災害対策本部設置運営訓練

災害対策本部を設置し、災害対策本部会議を開催

○ TV会議システムによる情報共有訓練

国、県及び関係市とTV会議システムを使用した「原子力災害合同対策協議会」を開催



初動対応等訓練の様子

8. 出雲市原子力学習会

期日：令和7年12月13日（土）

場所：出雲市役所くにびき大ホール

参加者：63人

演題：「原子力災害に備える ～ 知って理解を深める ～」

講師：公益財団法人原子力安全研究協会 研究参与

株式会社HATC CEO 小川 喜弘 氏

9. 安定ヨウ素剤の事前配布

(1) 概要

緊急時に速やかに配布を受けることができない理由があり希望する方に、安定ヨウ素剤の事前配布を実施（出雲市では平成29年度から実施）

(2) 実施状況

期日：令和8年1月24日（土）

場所：出雲市役所くにびき大ホール

(3) 配布実績（薬局配布を含む） R8.2月末現在

新規配布：59名 取替・更新：37名 計：96名

10. 避難先自治体訪問

出雲市の広域避難先である広島県内の市町を訪問し、広域避難計画に関する情報提供と意見交換、避難所の現地確認等を行った。

期日：令和8年1月27日（火）

訪問先：江田島市

11. 原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金（再稼働交付金）を活用した道路環境の整備

(1) 概要

災害時の円滑な避難と平常時の生活利便性の向上を図るため、国の交付金（県補助金として出雲市に1億円を配分）を活用し、令和6年度から2か年でUPZ内の市道の改良整備と支障木伐採を実施

(2) 令和7年度事業実績

区分	対象路線	補助対象事業費	補助金充当額
改良整備	鰐淵1号線ほか6線	40,487,700円	37,048,600円
支障木伐採	平田松江幹線	12,951,400円	12,951,400円

道路改良（鰐淵1号線）



施工前



施工後

支障木伐採（松江平田幹線）



施工前



施工後

Ⅲ 令和8年度の取組予定

1. 出雲市地域防災計画（原子力災害対策編）及び「原子力災害に備えた出雲市広域避難計画」の改定
島根県地域防災計画（原子力災害対策編）及び島根県広域避難計画の改定等を踏まえ、市の計画について必要な改定を行う。
2. 出雲市原子力発電所環境安全対策協議会
期日場所：今後調整
内 容：島根原子力発電所の状況、出雲市の原子力防災の取組 ほか
3. 出雲市原子力安全顧問会議
期日場所：今後調整
内 容：島根原子力発電所の状況、出雲市の原子力防災の取組 ほか
4. 島根県原子力防災訓練
期日場所：今後調整
内 容：県等と協議のうえ決定
5. 出雲市原子力学習会
実施時期：令和8年12月（予定）
内 容：原子力防災対策、放射線の基礎知識、原子力発電所の安全対策などから内容を決定
6. 原子力災害に備えた安定ヨウ素剤の事前配布
島根県安定ヨウ素剤配布計画に基づき、事前配布を実施
令和8年度の事前配布会の日程については、今後、県と調整
7. 原子力災害に備えた広域避難計画パンフレットを活用した防災出前講座
広域避難計画パンフレットは、令和5年3月、地区ごとに発効したが、3年ぶりに更新版を配布する予定としている。
原子力災害の特徴や発災時の避難行動などへの理解を深めていただくため、地区等からの依頼に応じて随時開催
8. 避難行動要支援者に係る個別避難計画（避難プラン）の策定
避難行動要支援者の避難支援体制を整備するため、各地区災害対策本部や福祉専門職と連携して、避難プランの策定を推進
9. 県外の避難先自治体の訪問
広島県内の避難先自治体を訪問し、広域避難計画に係る情報共有を図るとともに、広域避難訓練への協力依頼等を行う。実施時期は、避難先自治体と調整
10. 原子力発電施設等立地地域基盤整備支援事業交付金（安全確保交付金）を活用した道路環境の整備
原発立地地域の災害能力の向上を図るため、令和7年度に基金積立した2億6,300万円を活用し、令和8年度から令和11年度の間で計画的に除雪対策事業及び道路の落石対策事業を実施する。

令和8年度は、除雪機等の購入（1台）、市道（多井釜浦塩津線、小伊津海岸通り1号、2号線）の落石対策施設の修繕に係る調査設計業務を計画している。

1 1. 島根原子力発電所の新規制基準適合性審査等に係る対応

島根原子力発電所2号機（プルサーマル計画等）及び3号機の新規制基準適合性審査等の状況、1号機の廃止措置の状況、これまでの中国電力㈱に対する要請事項への対応状況について、引き続き注視していく。

1 2. 国・県への原子力防災対策の拡充等に関する要望活動の実施

県知事要望や県市長会要望を通じて、引き続きUPZの区域を含む周辺自治体の意見を十分に反映できる仕組みの構築を求めるとともに、原子力防災対策に対する支援の拡充等を要望する。